

# 実施要領

## 1. 行事等の名称及び主催者

名称：第9回全国高校生 環境スピーチコンテスト

主催者：千葉商科大学事務局

## 2. 行事等の目的及び概要

本行事は、全国の高等学校の生徒を対象に環境、エネルギー等に関し自らの考えをまとめ発表する機会を提供することを通じ、高等教育機関進学後等における環境、エネルギーに関する学びの基盤とすることを目的とするものです。

背景として、千葉商科大学では、地球環境保全が21世紀最大の重要課題であるとの認識に基づき、環境意識の高い学生を育て、社会に送り出し、将来社会の環境負荷の低減を図ることを本学の責務と考えています。

これまで本学では、2003年3月に千葉県内の大学では初のISO14001（環境マネジメントシステム）の認証を取得、2005年には「大学の社会的責任としての環境教育の展開」で、文部科学省の特色GP（特色ある大学教育支援プログラム）の採択を受けるなど、環境問題に先進的に取り組んでまいりました。

2017年11月には日本初の「自然エネルギー100%大学」をめざすことを表明しました。これは、地球温暖化対策等の環境保全に貢献し、将来的には地域に持続可能な恩恵をもたらす地産地消のエネルギービジネスに発展させることを目的としたものです。その取り組みに関し、環境省の「COOL CHOICE LEADERS AWARD」優秀賞及び「地球温暖化防止活動環境大臣賞（環境教育活動部門）」を受賞しました。

そして、2019年1月には、学生主導によるものも含めた省エネ効果も相俟って消費電力量以上の自然エネルギー電力を生み出すことに成功し、「省エネ大賞審査員特別賞（省エネ事例部門）」及び「Asia-Pacific Triple E Awards/Green University of the Year」といった国内外の権威ある賞をいただくことができました。2020年6月には、電力とガスを含む全ての消費エネルギー量（原油換算）を自然エネルギーによる発電量が上回るという目標を達成しました（コロナ禍のキャンパスにおける活動制限下であることから、目標達成確認時期を2023年度に修正）。翌年6月7日には、国内の大学に呼びかけ、本学学長が代表世話人を務める「自然エネルギー大学リーグ」を発足させると共に、文部科学省、環境省及び経済産業省が設立した「カーボンニュートラルに貢献する大学等コアリション」に参画、現在「ゼロカーボン・キャンパス WG（ワーキンググループ）」にて国内の大学、地域、関係機関と連携した活動に邁進しております。

本行事については、教職員、学生及び常駐する関連会社社員が一致協力して、「エコ・キャンパス」実現をめざし、環境意識の高い人材育成に取り組むなかで、創立80周年記念事業として2007年に第1回全国高校生環境スピーチコンテストを開催し、これまで8回に亘り行ってきました。2020年度は新型コロナウイルスの影響で開催を断念しましたが、2021年度、2022年度は感染リスクのない形でコンテストの継続を目指し、スピーチ動画を提出、本選、結果発表会全てをオンラインで行いました。今年度も引き続き、オンライン形式にて「第9回全国高校生 環境スピーチコンテスト」を開催いたします。

## 3. 実施概要・募集要項

応募資格：日本国内の高校に在学している環境に関心のある高校生を対象に公募する。

スピーチテーマ：

- ①「自然エネルギーと私たちの未来」
- ②「SDGsのために、今、私たちができること」

応募方法：応募書類の審査\*により、選出された高校生が本選に出場し、スピーチ動画を提出（5分以上7分以内）及び審査員と質疑応答（オンライン）を行う。

※応募書類は、次の2点を提出する。

- ・スピーチ原稿 (A4版1,200字以内・日本語で表記)
- ・所定の応募申請書(本学Webサイトからダウンロード)

参加費：無料

審査：審査は、専門家による審査会を設け、厳正に行うものとする。

【予備審査】独創性、構成力、論理性、根拠により審査する。

【本選】①スピーチ動画と質疑応答により、独創性、構成力、論理性、根拠、表現力、応答力を総合的に審査する。

②スピーチは5分以上7分以内とする。

表彰：最優秀賞 1名(千葉商科大学賞：賞状・奨学金10万円)  
優秀賞 2名(賞状・奨学金5万円)

コンテストの流れ：

【応募期間】 2023年7月1日(土)～8月31日(木) ※当日消印有効

【予備審査結果通知】 9月29日(金)

【本選スピーチ動画提出】 10月16日(月)～10月27日(金)

【本選(質疑応答)】 11月30日(木)、12月1日(金)両日17:00～18:30(オンライン)

【結果発表】 12月15日(金) 17:00～18:00(オンライン)

主催：千葉商科大学

後援(予定)：環境省/経済産業省/文部科学省/千葉県/市川市/

一般社団法人日本計画行政学会/一般社団法人環境情報科学センター/

日本環境共生学会/一般社団法人日本地域学会/国際影響評価学会(IAIA)日本支部/

一般社団法人日本環境教育学会/日刊工業新聞社千葉支局/毎日新聞出版株式会社

#### 4. 応募予定人数

本選出場者は、10名を予定(書類審査は100前後を想定)

<参考・過年度実績> ※すべて千葉商科大学内で実施

第1回 本選開催日：2007年6月23日(土)

応募人数：応募数9名、本選出場者9名

第2回 本選開催日：2008年6月21日(土)

応募人数：応募数96名、本選出場者14名

第3回 本選開催日：2009年7月25日(土)

応募人数：応募数85名、本選出場者15名

第4回 本選開催日：2010年7月24日(土)

応募人数：応募数70名、本選出場者13名

第5回 本選開催日：2018年9月23日(日・祝)

応募人数：応募数53名、本選出場者12名

第6回 本選開催日：2019年9月22日(日)

応募人数：応募数91名、本選出場者11名

第7回 本選開催日：2021年11月25日（木）、26日（金）

応募人数：応募数22名、本選出場者11名

第8回 本選開催日：2022年12月1日（木）、2日（金）

応募人数：応募数75名、本選出場者11名

以上